MOBOTIX JAPAN

株式会社K.J.フェロー

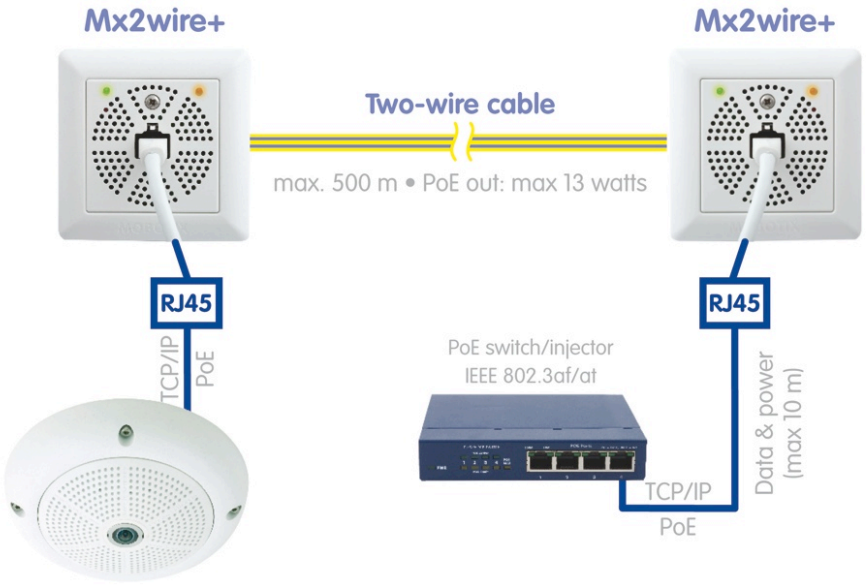
231-0011
横浜市中区太田町6-85
RK Cube 4F
T 045-227-6174
F 045-227-6286
www.mobotix-japan.net

MOBOTIX JAPAN プレスリリース

2012年1月5日

MOBOTIXがMx2Wire+を販売開始！

革新的ネットワークカメラシステムを提供する**MOBOTIX AG**(Langmeil, Germany)　の日本パートナーである**MOBOTIX JAPAN**（株式会社K.J.フェロー　横浜市中区　代表：戸田　敬樹）は、メディア・コンバータ　**Mx2Wire+**（エムエックス　ツーワイヤープラス）を2011年12月から販売開始をしました。
Mx2Wire+は、既存の**Mx2Wire**の機能を強化した製品です。



MOBOTIX JAPANは、**Mx2Wire+**を2011年12月から販売開始しました。
Mx2Wire+は、既に販売をいたしております**Mx2Wire**の機能を強化した後継機種となります。
Mx2Wire+は、2線の銅線を通して、**MOBOTIX**カメラ以外に、その他のPoE/PoE＋対応のデバイスを接続することができます。
また、**Mx2Wire+**は、**MOBOTIX**ドアステーション・インフォに搭載し、2線経由で**MOBOTIX**ドアステーションに接続し電源を供給することができます。
この技術は、アンテナ線/アナログ同軸ケーブル、電話線、電力線、或いは、その他のケーブルのような既存の銅線を再利用できるという意味でも興味深いものとなります。

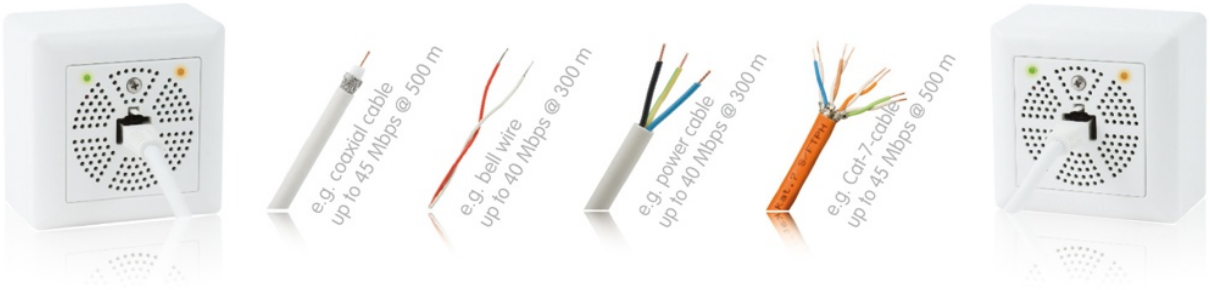
主な製品アドバンテージ

・PoEスタンダードによりデータ通信と電源供給（最大13W-PoE+使用時）を実現。カメラ用の別途電源を必要としません。
・既存の電話線、電力線及びアンテナ同軸ケーブルを使用し、設置に関する膨大な時間と努力を削減します。
・高いデータ伝送レートを供給します。ネット50Mbps！
・既存の2線ケーブルを、モダンなマルチメディア･ケーブルに変換。
・スタンダードなネットワーク接続に対し、有効な暗号化（AES-128ビット）を使用。

＊**Mx2Wire+**の最大通電電力量は、PoE+ = IEEE802.3at準拠のPoEスイッチを使用する際の数値であり、IEEE802.3af準拠のPoEスイッチの場合には、IEEE802.3afの規格における電力供給となります。

製品の特徴

・ネットワーク･ケーブルの敷設のリプレイスのコストと時間を集約。
・接続されたデバイスに、PoE経由で最大13ワットを供給。
・イーサネット接続を100m以上に拡張するのに最適。
・無線LAN接続が不可能な場合に最適。（無線LANは、トランスミッターまでの距離や、壁の厚さなどが影響）
・データ伝送距離最長500m、データ伝送レート最大50Mbps。



ケーブルタイプ別電力及び帯域

同軸ケーブル

	ケーブル長		
ケーブルタイプ	50m	100m	500m
RGタイプ　（MIL-C-17）	50Mbps	50Mbps	45Mbps
最大PoE伝送レベル	13ワット	11ワット	不可

電話線/ドアベル線

	ケーブル長		
ケーブル直径	50m	100m	200m
0.66mm	50Mbps	50Mbps	50Mbps
最大PoE伝送レベル	13ワット	13ワット	8ワット
0.8mm	50Mbps	50Mbps	50Mbps
最大PoE伝送レベル	13ワット	13ワット	13ワット

電力線

	ケーブル長		
ケーブルタイプ	50m	100m	500m
1.5mm²	50Mbps	50Mbps	50Mbps
最大PoE伝送レベル	13ワット	13ワット	13ワット

CAT7ケーブル

	ケーブル長		
ケーブルタイプ	50m	100m	500m
CAT7（1対、4線×2使用）	50Mbps	50Mbps	45Mbps
最大PoE伝送レベル	13ワット	13ワット	12ワット

*CAT７イーサケーブルの4ペア全てを解いて、2線ケーブルを作成します。

＊上記、ネットワーク帯域及び電圧の数値は、理論値であり、実際の設置環境やケーブルの状態などにより、数値は異なります。上記数値は保証するものではありません。

価格

モデル：**Mx2wire+**
型番：**MX-2wirePlus-Set-PW**
希望小売価格：72,000円（税別）
＊別途、電源アダプター、或は、POEスイッチによる電源供給が必要です。

□**MOBOTIX**ネットワークカメラシステム

-**MOBOTIX**ネットワークカメラは、300万画素CMOSセンサーを搭載し、デジタル画像を生成し表示するだけでなく、モーション検知、温度センサーなどのイベントを発生できるセンサー類を搭載、また、録画機能をカメラ自身に内蔵しています。
-カメラ自身に録画機能を内蔵させる事で、分散型システムを実現し、ネットワーク内のボトルネックを無くし、システムダウンの機会を極力低減し、安定したシステムを提供します。
-汎用NAS（Network Attached Storage、LAN接続型HDD）に直接画像保存でき、DVR、NVRは不要で、システム全体のコストを削減できます。
-IP65、IP66準拠の筐体で、-30度～+60度の環境下で、ファン・ヒーター無しで動作します。
-3W～4.5Wの電力消費で、省電力を実現しています。
-マルチ画面管理ソフトウェアMxControlCenterにより、マルチ画面表示、録画画像検索・再生・ダウンロードが容易にできます。また、複数のマルチ画面構成を登録する事ができ、管理カメラ台数を制限しません。

お問い合わせ先：

MOBOTIX JAPAN（モボティックス　ジャパン）
Tel：045-227-6174
Fax：045-227-6286
e-mail：cam-sales@mobotix.jp
www.mobotix-japan.net

MOBOTIX AGについて：

MOBOTIX AGは、1999年にドイツ・カイザースラウテルンで、Dr.Ralf Hinkelにより創業された、ネットワークカメラ・システム開発製造会社です。全てのMOBOTIXネットワークカメラは、ドイツ本社工場で製造されています。
www.mobotix.com

MOBOTIX JAPANについて：

MOBOTIX JAPANは、MOBOTIX AGの日本パートナーである株式会社**K.J.**フェローにより運営されています。
MOBOTIX JAPANは、MOBOTIXの日本総輸入販売代理店です。
www.mobotix-japan.net

株式会社K.J.フェローについて：

株式会社K.J.フェローは、2003年10月に創業。ネットワークカメラ、セキュリティ関連の海外製品の輸入販売、コンサルティング専門のIT＆セキュリティ技術商社です。**MOBOTIX JAPAN**を運営し、**MOBOTIX**製品の日本市場での拡販活動を中心とし、UKのRaytec社（LED赤外線投光器）の日本代理店としても、日本市場開拓を担っています。
www.kjfellow.com